

おめでとう!

芳賀中バレーボール部全国大会5位入賞

8月23日から高知県立県民体育館などで行われた第44回全日本中学校バレーボール選手権大会は、全国約8,000校から勝ち抜いた強豪36チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。芳賀中学校バレーボール部は、関東ブロック代表として出場し、見事5位に入賞しました。

全国大会の試合結果

予選リーグ

2-0 岐阜県大垣中学校

決勝トーナメント

1回戦

2-0 埼玉県芝西中学校

2回戦

2-0 福岡県上毛中学校

準々決勝

0-2 長野県裾花中学校（前年度優勝チーム）

ベスト4をかけた準々決勝は、前年度優勝チームの長野県裾花中学校との対戦となり、第1セット23対25と粘りを見せましたが、惜しくも敗れてしまいました。保護者や地域の方の応援を受けながら、部員20人が力を合わせ、素晴らしい成績を収めました。



大会の様子



◀岡田夢摘さん（2年生）
全国で12名の優秀選手として
表彰されました。



津村監督のコメント

7月に行われた郡市総合体育大会から進化し続け、関東大会、全国大会と強豪校を相手に気後れすることもなく選手たちは頑張りました。最高に幸せです。

有坂滯奈キャプテンのコメント

選手の平均身長は低い方ですが、チームの強みである粘りを発揮することができました。支えてくれた監督や保護者、地域の方に感謝いたします。仲間と最高の夏を過ごすことができ、大変嬉しいです。

町内の田園は米の収穫時期を迎え、実った稲穂で一面黄金色に染まります。かつては鎌で稲刈りする光景がありました（写真④）。米どころの芳賀町の象徴として、労力不足を解消するべく関東地方随一の設備を誇る県内初のライスセンターが完成したのは昭和40年です（写真①）。町として出荷伸び率・上位等級米割合の県内

1位を表彰された記録も残っています（写真⑤）。芳賀町の特産品である梨も収穫の最盛期を迎え、選果場は立派な果実であふれます（表紙カラー写真）。出荷の資材が竹かごから段ボールに変わった当時も、選別は手作業でした（表紙写真右上）。後に祖母井農協梨選果場（表紙写真左上）や南高農協梨選果場など

が造られ、品質規格の統一や作業効率の改善が図られました。梨栽培の盛んな地域として、全国研究大会が複数回開かれたこともあります（写真②・③）。



◀水橋農協ライスセンター（昭和41年）

◀全国製研究大会（昭和54年）

◀全国製栽培研究大会で視察団が来町（平成3年）

◀鎌で稲刈り（広報はが昭和40年10月号）

60th Anniversary
芳賀町制施行60周年

あの時・この時
秋の実り

芳賀町制施行60周年記念特集

梨祭り

芳賀町産のおいしい梨をたくさんの人に味わっていただく恒例の「梨祭り」が、9月20日（土）に道の駅はがで行われました。

この祭りは、昭和55年から始まり、新鮮でおいしい「豊水」を求める人で毎年賑わっています。



▲今年の梨祭り（梨の皮むき大会）
（今年9月）



▲第1回梨祭りでの梨直売
（昭和55年9月）